



## 05 ツール・ド・北海道 全日本実業団ロードレース

(第19回 市民レースと併催)

### 大会開催要項

**主 旨:** 一般社会にロードレースの正しい知識と理解を深めサイクリススポーツの進歩を促すため、日本国内では希少な公道を使用するステージレース形式で実施する。さらに実業に励む青少年の心身の錬磨と高揚を図るとともに、日頃の修練の成果を試し、明日への成長の基礎とするため本大会を行う。

**主 催:** (財)ツール・ド・北海道協会 北海道自転車競技連盟

**主 管:** 全日本実業団自転車競技連盟

- 実施期日:** 平成17年9月18日(日)受付  
平成17年9月18日(日)第1ステージ:夕張市~江別市・個人ロードレース  
平成17年9月19日(月・祝)第2ステージ:札幌市・クリテリウム
- 実施場所:** \*第1ステージコース:夕張市・JR夕張駅~江別市・道立野幌総合運動公園  
個人ロードレースを実施する。レース距離は各カテゴリーともに62km。  
\*第2ステージコース:札幌市・モエレ沼公園  
クリテリウムを実施する。レース距離は各カテゴリー(女子は出走不可)1周回2.7kmを12周で行う。  
上記2レースともに同日開催される「ツール・ド・北海道国際大会・市民レース」と同じコースとなる。  
ツール・ド・北海道ホームページ <http://www.tour-de-hokkaido.or.jp/>
- 競技種目:** 第1ステージ:個人ロードレース・第2ステージ:クリテリウム  
**(男子は両ステージとも出場可、女子は第1ステージのみ出場可)**
- 参加資格:** 2005年度に有効な(財)日本自転車競技連盟登録競技者で以下の条件を満たす者のみ参加できる  
(1)2005年度全日本実業団自転車競技連盟に登録されていること。  
(2)本大会は実業団カテゴリー「BR-2/BR-3/女子」のみ参加可能とする。  
BR-1カテゴリーは設定が無いので注意。  
(3)学連登録者は実車連へチーム登録を終了した者のみ出場できる。個人としての参加はできない。  
(4)女子は、本人が「BR-2出場」を希望する場合は認める。この場合エントリーの備考欄に明記のこと。  
なお、女子については都道府県自転車競技連盟、学生自転車競技連盟所属の選手も出場を認める。  
**本大会にて女子は、18日開催の「個人ロードレース」のみ参加可能となるので注意すること!**
- 競技日程:** 第1ステージ:9月18日(日)  
8:00~9:00 受付(場所:JR夕張駅前Hマウントレースイ構内)  
9:00 開会式(場所:JR夕張駅前Hマウントレースイ構内)  
**開会式には選手全員、必ず出席をすること!!**  
出走サイン 開会式終了後20分間、開会式場内で行う  
10:00~ 各カテゴリー・一斉パレードスタート(場所:JR夕張駅前)  
14:00(予定) 表彰式(場所:道立野幌運動公園)  
< 閉門 >  
閉門1:長栗橋出口 11:20  
閉門2:南幌町南15線交点 11:55  
ゴール閉鎖は12:30  
  
第2ステージ:9月19日(月・祝日)  
7:15~8:15 受付(場所:札幌市モエレ沼公園ガラスのピラミッド前)  
8:15 開会式(場所:札幌市モエレ沼公園ガラスのピラミッド前)  
**開会式には選手全員、必ず出席をすること!!**  
出走サイン 開会式終了後20分間、開会式場内で行う  
9:00~ 各カテゴリー・一斉スタート  
15:40(予定) 表彰式
- 参加条件:** 参加者は、交通費、宿泊費、飲食費各自負担とする。
- 特別遠征 ツアーご案内** 9月17・18・19日は、秋のシーズン中の3連休ですので、航空券の割引が大変難しい期間ですが特別にご協力をいただきまして下記のようにになりました。パックを組みますので便が指定されます。  
9月17日(土) 東京~札幌 ANA 71便 16:00発 17:30着  
9月20日(火) 札幌~東京 ANA 56便 10:30発 12:00着  
3名1室 1泊2食税込み¥39,500(往復の飛行機代も含む)  
上記人数以外でもお申込出来ます。その場合の料金はお問い合わせ先にご確認下さいませ。  
宿泊場所:夕張マウントレースイホテル

札幌宿泊 18・19日の札幌宿泊はオープンです。希望の方には1泊朝食付き  
¥7,350で斡旋します。(宿泊先については各自お問い合わせ下さい)  
19日(月・祝)に帰る場合は3名1室 1泊2食税込み¥69,500となります  
9月に入ってからキャンセルは、キャンセル料の発生とキャンセルが出来ない場合がありますので  
ご注意下さい。  
最低利用者数は15名です。人数に満たない場合はツアーが中止になることをご了承下さい。

上記便に合わせて送迎バスを運行いたします。こちらは別途料金を頂戴します。  
9月17日(土) 新千歳空港～夕張ホテルまで  
18日(日) 江別ゴール地点～札幌市内  
19日(月・祝)札幌市内～モエレ沼公園 往復  
20日(火) 札幌市内～新千歳空港  
送迎バス料金利用代金 ¥4,000(上記の4日間のバス運行行程すべてを含む)

**\* 特別遠征ツアーへのお申込方法**

- 1、実業団ホームページのトップページより、「北海道レース遠征ツアー申込フォーム」PDFファイルのリンクをクリックしてください。
- 2、クリックすると画面に「遠征ツアー」の申込フォームが表示されますので、プリントアウトするか、ダウンロードして保存後にプリントアウトして下さい。
- 3、プリントアウト出来た申込フォームに記入をしてから下記の当ツアーの担当旅行代理店にFAXか郵送をして下さい。
- 4、ツアー代金は申込フォームを送った後、速やかに指定口座から送って下さい。

・申込フォームのFAX送付先:シーピーツアーズ FAX011-221-0117  
・郵送の場合:札幌市中央区大通1丁目3番地中央バス札幌ターミナル2F  
(株)シーピーツアーズ「TDH遠征ツアー係」宛て  
・ツアー料金の入金先:銀行名「北洋銀行大通支店」  
普通口座「4404781」  
口座名「(株)シーピーツアーズ」  
ツアーのお問い合わせは「シーピーツアーズ:TEL011-221-1122」にお願いします。

8、競技規則: 本大会は(財)日本自転車競技連盟の規則及び大会特別規則により実施する。

9、競技方法: (1)マストスタート方式の個人ロードレースとする。  
(2)検車は行わないので、各自の責任で整備すること。出走前に規則違反の整備自転車・使用部品、衣服等が競技役員より指摘された場合には出走取消しになるので注意すること。  
ジャージ変更のチーム届け遅れないようにする。なお競技中に違反発覚した場合はペナルティの対象になります。

DHバー、スピナッチ等のハンドルエクステンションバーは使用を認めないので注意すること。

(3)器材補給は行わないので、選手は各自で対応のこと。

レース中の器材修理は後続選手の進路を妨げないよう、十分に注意し路肩で作業すること。

(4)飲食料の第3者からの補給は、第1ステージおよび第2ステージともに「なし」とする。

(5)第2ステージのクリテリウムでは「ニュートラル周回」を設ける。機材交換箇所はコース上に定点で設置するので、審判員の指示で交換・レースへの復帰をすること。

(6)第1ステージと第2ステージの総合順位は以下のとおりのポイントの合算により決定する。

1位・35P、2位・30P、3位・27P、4位・24P、5位・22P、

6位・20P、7位・18P、8位・16P、9位・14P、10位・12P、

11位・11P、12位・10P、13位・9P、14位・8P、15位・7P、

16位・6P、17位・5P、18位・4P、19位・3P、20位・2P、以下完走1P

なお、総合順位の対象は両ステージの完走者のみとする。

各ステージのポイント、およびポイント合計による総合順位は実業団カテゴリー別に分けず順位を出す。さらに、総合順位において同ポイントが発生した場合は第2ステージの着順を優先する。

10、実業団ポイント: BR - 2、BR - 3のCランクのポイントを各ステージの結果ごとに付与する。  
但し両ステージに出場しても、参加点は1点のみとする。

11、表彰: <男子> BR - 2およびBR - 3  
1～3位 賞状、副賞 4～6位 賞状、副賞  
<女子>  
1～3位 賞状(5名以下の出場の場合は表彰なしとする)

12、申込について：**締切日：平成17年8月19日(金)までにスポーツエントリーシステムにて申込を済ませること。**  
参加料：各1ステージのみの場合 実車連登録男子 5000円  
実車連登録女子 2000円  
実車連未登録女子 3000円  
2ステージ両方申し込みの場合は、実車連登録男子 8000円となります。  
申込注意：一旦納入した参加料は、理由の如何を問わず返却しない。  
スポーツエントリーによるシステム以外の申込は受付ない。

13、参加留意 (1)参加競技者は、必ず登録証(ライセンス)持参のこと。  
新規登録者は、申請書控え必要(持参なき場合は出走不可が原則)。なおライセンスを忘れた場合は参加費相当のペナルティを課す。  
ライセンスは受付時提出、競技終了後フレームプレートと計測チップの引き替えに後、返却する(ボディの布ゼッケンは返却不要)。各ステージごとに出場の選手は、ゴール地点付近で計測チップ等を返却し、ライセンスを返却するので注意すること。  
(2)競技中に於ける傷害、疾病については応急処置をとるがそれ以後の処置については本人の責任で行うこと。即ち医師などの治療費については初診料より本人負担になるので健康保険証を持参すること。  
(3)レース参加者は(財)日本自転車競技連盟公認ステッカー貼付のヘルメットを着用の事。  
(4)異議の申立ては、両ステージ協議終了後15分以内、成績に関するものは発表後30分以内に監督を通じて競技委員長、または審判長まで申し出ること。  
(5)受付時にフレームプレートと計測チップ、ボディゼッケン、安全ピン、プログラムを配付する。  
(6)監督会議は行わないので、この要項をよく読んでおくこと。変更や追加連絡事項は当日コミュニケにて発表を行う。コミュニケ・ボードは受付の横に設置する。